チヤンネルプラン作成システムの説明

システムの概要

本システムは従来ご活用頂いた、700MHz 帯でのチャンネルプラン作成ソフトに代わり TV ホワイトスペース帯ならびに 1.2GHz 帯に於けるチャンネルプランを作成するもの です。

システム開発のポイント

従来のチャンネルプラン作成ソフトは当機構ホームページより 作成ソフトをダウンロ ードしてご利用頂きましたが、この度の新周波数帯でのシステムに於 いてはスマート フォンを始めタブレット端末などの普及により、ツアースタッフの方々の 利便性向上 を検討に加えクラウドサーバーを用いた設計となっています。

セキュリティーに関して

当システムに於けるログイン | Dならびにパスワードはセキュリティーの関係上、会員 社各社ごとに異なる設定のため社外、部外者への漏えいには十分にご 注意下さい。

チャンネルプラン作成ソフトの概要

- 1 各メーカーより発表されているコントロールソフトウェアならびにプログラムソフトウェアと大きく異なる点は、製品名や型番等の表示ではなく周波数帯域幅やチャンネルステップなど技術的にも基本となることをベースに設計されています。
- 2 TV ホワイトスペース帯の設定に於いては法令を準拠し地上波デジタル放送とのガード バンドも自動的に設定されます。
- 3 展示会などの複雑な多チャンネルプランにも対応した設計、アナログ・デジタルの選択によりアナログモードでは3次高調波までを計算し、混在する他の特定ラジオマイクの項目とは三次高調波を検討しない。など現場でのノウハウが組み込まれています。
- 4 多種多様な仕様の送信機が運用される場面を想定し、帯域幅の個別指定を可能にしました。
- 5 入力されたデータに基づきチャンネル間隔が自動計算されます。正しければ Good の表示が出ます。多くの帯域を使用する場合 Good であった周波数が Bad に変わることがあります。入力後は新規保存を選択し CSV ファイルのダウンロードからチャンネルプラン詳細の確認を行って下さい。 Bad 表示に変化した周波数は修正モードより変更して下さい。
- 6 CSV ファイルをダウンロードし Excel にて表示したとき期間が #### ~ #### と表示 された場合にはセルを広げて表示して下さい。
- 7 再利用モードは過去に行ったプランを活用して、新たな催事名等により入力できるモー ドです。ノウハウの伝承などにご活用下さい。
- 8 備考の更新はプランの計算とは別に書き換えることが可能です、ノイズの発生や干渉等 の記録やメモなどにご活用下さい。
- 9 ラジオマイクとイヤモニターを同時に使うプランに於いては占有周波数帯域幅の広いイヤモニターから設定することをお勧めします。帯域の広い方が三次相互変調で発生するチャンネル幅が広く取られるため、一番広い帯域幅の機器に於ける最小間隔以上で隣接チャンネルを設定して下さい。

新周波数対応チャネルプラン作成システムの開き方

◎郵送しました(2016.11.30)「チャンネルプラン用 ログインID パスワード」をご用意ください。

- 特定ラジオマイク運用調整機構のホームページの右上の バナー(右図)をクリックします。 (http://www.radiomic.org/)
- 2、認証画面が開きます。郵送しました用紙に記載の 認証ID(ユーザー名)および認証パスワードを入力し、 「ログイン」をクリックします。



認証が必要	×	
https://www.radiomic-ch.org にはユーザー名とパスワ ードが必要です。		
ユーザー名:		
パスワード:		
ログイン キャンセル]	

3、「チャンネルプラン作成システム」 画面が開きますので、郵送しました 用紙に記載の会員番号、ログインID およびパスワードを入力し、「システム 開始」をクリックします。

チャンネルプラ	ン作成システム
会員播号	-
ログインロ	
パスワード	
	入力クリア システム開始
まご利用には登録が必要です。 ※推奨ブラウザは「Google Chrome」です。	

4、「チャンネルプラン一覧」画面になりますので、各項目を入力し「新規作成」をクリックします。

チャンネルプラン一覧 >>ロヴアウト											
催事名		整理番号			日付(fr	om) yyyy/m	m/dd	検索条件クリア	新規作成		
施設名		作成者	帯域区分	すべて	▼ 目付(to	o) yyyy/m	m/dd	検索			
ID	催事名	施設名	整理番号	帯域区分	日付(from)	日付(to)	作成者	1	備考		
	ſ										
		ここに一覧が表	示され	ます。							

4a「チャンネルプラン一覧」画面の入力欄および機能

入力欄

- 1,催事名:RMを使用する番組やイベント名です。
- 2, 施設名: RMを使用する場所です。
- 3, 整理番号: 貴社が独自に作成する番号です。
- 4,作成者:プランを作成する担当者名です。(1プラン1名・複数可)
- 5, 带域区分:指定
- 6,日付(from):プランに従って実施する催事の開始日です。
- 7,日付(to):プランに従って実施する催事の終了日です。

機能

- 1, 検索条件クリア:入力欄を初期化します。
- 2, 検索:検索条件に従って既存のプランを一覧表示します。
- 3,新規作成:新たにプランを作成する画面を表示します。